

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特 許 公 報(B2)

(11) 特許番号

特許第6095784号
(P6095784)

(45) 発行日 平成29年3月15日(2017.3.15)

(24) 登録日 平成29年2月24日(2017.2.24)

(51) Int.Cl. F I
A 4 7 C 31/02 (2006.01) A 4 7 C 31/02 Z

請求項の数 14 (全 11 頁)

(21) 出願番号	特願2015-532517 (P2015-532517)	(73) 特許権者	508059719
(86) (22) 出願日	平成24年9月26日(2012.9.26)		ダン-フォーム・アンパルトセルスカブ
(65) 公表番号	特表2015-532849 (P2015-532849A)		D a n - F o a m A P S
(43) 公表日	平成27年11月16日(2015.11.16)		デンマーク、デーコー-5560アールブ
(86) 国際出願番号	PCT/IB2012/055127		、ホルメルンド43番
(87) 国際公開番号	W02014/049394	(74) 代理人	100101454
(87) 国際公開日	平成26年4月3日(2014.4.3)		弁理士 山田 卓二
審査請求日	平成27年7月27日(2015.7.27)	(74) 代理人	100081422
			弁理士 田中 光雄
		(74) 代理人	100100479
			弁理士 竹内 三喜夫
		(72) 発明者	イーダ・トゥルスゴー・イェンセン
			デンマーク、デーコー-2200ケベンハ
			ウン・エン、フォルマー・ベンセンズ・プ
			ラス2番、3チル・ヘイレ
			最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 マットレスカバー組立体及び方法

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項1】

調節可能な基礎部(8)に支持されるマットレス(4)と共に使用するマットレスカバー組立体(1)であって、調節可能な基礎部は第1及び第2の移動可能なフレーム(112, 108)部分を含み、マットレスカバー組立体(1)は、

マットレス(4)が中で少なくとも部分的に位置決め可能なカバーであり、マットレスの頭部(64)と一致する頭部分(56)及びマットレスの足部(68)と一致する足部分(60)を含むカバー(12)と、

カバーの頭部分(56)に位置する第1ポケットで、第1の移動可能なフレーム部分(108)がカバーの頭部分(56)を第1の移動可能なフレーム部分に固定するため少なくとも部分的に受け入れ可能である第1ポケット(92)と、

を備え、
マットレスカバー組立体は、さらに、カバーの足部分(60)に位置する第2ポケット(100)を備え、ここで調節可能な基礎部の第2の移動可能なフレーム部分(112)は、カバー(12)の足部分(60)を第2の移動可能なフレーム部分(112)に固定するための第2ポケット(100)に少なくとも部分的に受け入れ可能であり、

ここで第1ポケット(92)は、カバー(12)の足部分(60)に面する第1開口(96)を形成し、ここで第1の移動可能なフレーム部分(108)は、上記第1開口に挿入可能であり、

ここで第2ポケット(100)は、カバー(12)の頭部分(56)に面する第2開口

10

20

(104)を形成し、ここで第2の移動可能なフレーム部分(112)は、第2開口(104)へ挿入可能であり、

さらに、第1及び第2の移動可能なフレーム部分(112, 108)の一つに対応する部分の挿入を容易にするため、第1及び第2のポケット(92, 100)の一つに連結され第1及び第2のポケットの一つを選択的に開く閉包機構(116)を備え、

頭部分(56)と足部分(60)との間の位置でカバー(12)に連結されたストラップ(120)をさらに備え、ここでストラップは、移動可能なフレーム部分にカバーを固定するため、移動可能なフレーム部分の周りに延在可能であり、

カバーは、カバー(12)の頭部分(56)と足部分(60)とを相互に接続する対向した第1及び第2の側面を含み、ここでストラップ(120)は、第1側面(80)に近接する位置でカバーに取り付けられた第1セグメント(124)、及び、第2側面(84)に近接する位置でカバーに取り付けられた第2セグメント(128)を含む、
マットレスカバー組立体。

10

【請求項2】

ここで上記閉包機構は、第1及び第2の移動可能なフレーム部分(112, 108)の一つが第1及び第2のポケット(92, 100)の一つに緩く保持される開構成と、第1及び第2の移動可能なフレーム部分の一つが第1及び第2のポケットの一つにしっかり保持される閉構成との間で操作可能である、請求項1に記載のマットレスカバー組立体。

【請求項3】

閉包機構は、第1ポケットに連結される、請求項1又は2に記載のマットレスカバー組立体。

20

【請求項4】

閉包機構(116)は、ジッパーである、請求項1から3のいずれか一つに記載のマットレスカバー組立体。

【請求項5】

ストラップは、第1及び第2のセグメント(124, 128)を相互に接続する閉包機構(140)をさらに含み、ここで第1及び第2のセグメントは、第1及び第2のセグメントがストラップ用閉包機構(140)によって相互に接続された状態にて互いに重なるそれぞれの遠位端(132, 136)を含む、請求項1から4のいずれかに記載のマットレスカバー組立体。

30

【請求項6】

ストラップ用閉包機構(140)は、面ファスナ材料を含む、請求項5に記載のマットレスカバー組立体。

【請求項7】

カバーは、カバー(12)の頭部分(56)及び足部分(60)の一つに近接しマットレス(4)が挿入可能である開口(72)を含む、請求項1から6のいずれか一つに記載のマットレスカバー組立体。

【請求項8】

カバーは、カバーの頭部分(56)及び足部分(60)の一つに連結され開口(72)を閉じる閉包機構(76)を含む、請求項7に記載のマットレスカバー組立体。

40

【請求項9】

開口(72)は、カバーの頭部分(56)に近接する、請求項7又は8に記載のマットレスカバー組立体。

【請求項10】

カバーに取り付けられアイテムを保管するための第3ポケット(89)をさらに備える、請求項1から9のいずれか一つに記載のマットレスカバー組立体。

【請求項11】

カバーは、カバーの頭部分と足部分とを相互に接続する対向した第1及び第2の側面を含み、ここで第3ポケットは、第1及び第2の側面(80, 84)の一つに取り付けられる、請求項10に記載のマットレスカバー組立体。

50

【請求項 1 2】

調節可能な基礎部にマットレスを組み立てる方法であって、調節可能な基礎部は第 1 及び第 2 の移動可能なフレーム部分 (1 1 2 , 1 0 8) を含み、上記方法は、

マットレス (4) の頭部 (6 4) に一致する頭部分 (5 6)、及びマットレスの足部 (6 8) に一致する足部分 (6 0) を含むカバー (1 2) を設けること；

カバー (1 2) 内に少なくとも部分的にマットレスを封入すること；

カバー (1 2) の頭部分 (5 6) を移動可能なフレーム部分に固定するため、カバーの頭部分に位置するポケット (9 2) に第 1 の移動可能なフレーム部分 (1 0 8) を挿入し、カバー (1 2) の足部分 (6 4) を第 2 の移動可能なフレーム部分 (1 1 2) に固定するため、カバーの足部分に位置する第 2 ポケット (1 0 0) に第 2 の移動可能なフレーム部分 (1 1 2) を挿入すること；

第 1 ポケット (9 2) に閉包機構を設けること；及び、

第 1 ポケットへ第 1 の移動可能なフレーム部分 (1 0 8) を挿入する前に閉包機構 (1 1 6) によって第 1 ポケットを開くこと、

さらに、頭部分と足部分との間の位置でカバーに連結するストラップ (1 2 0) を設けること；及び、

移動可能なフレーム部分にカバーを固定するために移動可能なフレーム部分の周りにストラップ (1 2 0) を延在すること、

を備える方法。

【請求項 1 3】

さらに、第 1 の移動可能なフレーム部分 (1 0 8) へカバー (1 2) の頭部分 (5 6) を固定するため、第 1 ポケットへ第 1 の移動可能なフレーム部分 (1 0 8) を挿入した後に閉包機構によって第 1 ポケット (9 2) を閉じることを備える、請求項 1 2 に記載の方法。

【請求項 1 4】

第 1 ポケットへの第 1 の移動可能なフレーム部分の挿入前に、第 2 ポケットへの第 2 の移動可能なフレーム部分の挿入を行う、請求項 1 2 又は 1 3 に記載の方法。

【発明の詳細な説明】**【技術分野】****【0001】**

本発明はマットレスカバーに関し、より詳しくは調節可能なマットレス基礎部と共に使用するためのマットレスカバーに関する。

【背景技術】**【0002】**

マットレスカバーは、マットレス基礎部に支持されたマットレスを囲むために典型的に利用される。基礎部に支持されたマットレスの形状をユーザーの快適さに応じて変更するため、基礎部が調節可能なものもある。このような基礎部は、ユーザーの頭及び肩と一体となるマットレスの一部、及び/又はユーザーの脚及び足と一体となるマットレスの一部を傾けるために典型的に操作可能である。効果の程度を変更するために、マットレスは、適切に位置決めされたブラケット、頭板及び足板のセット、バンパー、等を用いて調節可能なマットレス基礎部 (例えば、傾斜した形態と平坦な形態との間で基礎部が操作されるように) の適所に保持することができる。しかしながら、この機能を実行する従来の装置は、しばしば、基礎部の場所に種々のタイプのマットレスを不適切に保持し、重要な構造及びハードウェアを必要とし、美観に欠け、他の多くの欠点を有する。

【発明の概要】**【0003】**

本発明は、一つの態様において、少なくとも一つの移動可能なフレーム部分を有する調節可能な基礎部に支持されたマットレスと共に使用するためのマットレスカバー組立体を提供する。このマットレスカバー組立体は、マットレスを少なくとも部分的に位置決め可能なカバーを含む。このカバーは、マットレスの頭方に一致する頭部分、及びマットレス

10

20

30

40

50

の足方に一致する足部分を有する。またマットレスカバー組立体は、カバーの頭部分及び足部分の一つに位置するポケットを含む。移動可能なフレーム部分は、カバーの頭部分及び足部分の一つを移動可能なフレーム部分に固定（securing）するため、ポケットに受け入れ可能である。

【 0 0 0 4 】

本発明は、別の態様において、少なくとも一つの移動可能なフレーム部分を有する調節可能な基礎部にマットレスを組み立てる方法を提供する。この方法は、マットレスの頭方に一致する頭部分、及びマットレスの足方に一致する足部分を有するカバーを提供し、及び少なくとも部分的にマットレスをカバー内に取り囲むことを含む。この方法はさらに、カバーの頭部分及び足部分の一つを移動可能なフレーム部分に固定するため、カバーの頭部分及び足部分の一つに位置する第 1 ポケット内へ移動可能なフレーム部分を挿入することを含む。

10

【図面の簡単な説明】

【 0 0 0 5 】

【図 1】傾斜したあるいは起こされた形態において調節可能なマットレス基礎部に支持されたマットレスを囲む、発明のマットレスカバー組立体の側面図である。

【図 2】マットレスが部分的に挿入されている、図 1 のマットレスカバー組立体の底部の斜視図である。

【図 3】マットレスを取り囲み、調節可能なマットレス基礎部に固定されたマットレスカバー組立体を図示する、図 1 のマットレスカバー組立体の底部の斜視図である。

20

【発明を実施するための形態】

【 0 0 0 6 】

発明の他の特徴及び態様は、以下の詳述な記述及び添付図面の考察によって明白になるだろう。

発明の実施形態を詳細に説明する前に、この発明は、その応用において以下の記述あるいは添付図面の図示に述べられた構成の詳細な構造及び配置に限定されないことを理解すべきである。この発明は、他の実施形態で可能であり、及び、種々の方法において実施され、あるいは実行可能である。また、ここで使用される語法及び用語は、説明のためのものであり、限定するものとして見なされるべきでないとして理解すべきである。

【 0 0 0 7 】

30

図 1 及び図 2 は、調節可能なマットレス基礎部 8（図 1）に支持されたマットレス 4 と共に使用するためのマットレスカバー組立体 1 を図示する。マットレスカバー組立体 1 は、マットレス 4 が位置決めされあるいは囲まれるカバー 12 を含む。図示された組立体 1 の構造において、カバー 12 は、メインパネル 16 及び底パネル 20（図 2）の両方を含み、マットレス 4 の底面 24 と調節可能なマットレス基礎部 8 の上面との間に位置決めされる。図示した、マットレスカバー組立体 1 の構造では、メインパネル 16 は、マットレス 4 の底面 24 の周りを包むことに加えて、マットレス 4 の上面 28 及び側面 32 の両方を覆う。特に、メインパネル 16 は、カバー 12 の底パネル 20 に近接して位置する裏側（inboard）部分 40 を有する。裏側部分 40 は、マットレス 4 の 4 つの角部 48 に一致してスティッチング 44 を有し、追加のスティッチング 52 によって底パネル 20 に取り付けられる。その結果、マットレス 4 は、カバー 12 内に完全に囲まれてもよい。あるいはまた、カバー 12 の底パネル 20 は、マットレス 4 の底面 24 が調節可能なマットレス基礎部 8 と直接接触してもよいように省略してもよい。このような代替案では、マットレス 4 は、カバー 12 内に単に部分的に囲まれる。さらに別の案では、底パネル 20 は、ジッパー、面ファスナ材料、スナップ、等を介してメインパネル 16 から取り外し可能であってもよい。さらにカバー 12 の別の構造では、メインパネル 16 は、スティッチング、一もしくは複数のジッパー、面ファスナ材料、スナップ、等によって互いに取り付けられる 2 以上のサブパネルに分割されてもよい。

40

【 0 0 0 8 】

続けて図 2 を参照して、カバー 12 は、また、マットレス 4 の頭部 64 及び足部 68 と

50

一致する頭部分及び足部分 5 6、6 0 をそれぞれ含む。頭部分 5 6 は、カバー 1 2 のメインパネル 1 6 の上部 7 1 に関連する折り目 7 0 に沿って折り曲げ可能 (foldable) である、フラップのように構成される。そのため、頭部分 5 6 は、メインパネル 1 6 の上部 7 1 と実質的に同一平面 (図 2) である平坦なつまり折り曲げられていない配向と、メインパネル 1 6 の上部 7 1 を実質的に横切る (図 3) 折り曲げられた配向との間で移動可能である。カバー 1 2 はさらに、カバー 1 2 の頭部分 5 6 に近接して位置しマットレス 4 が通り移動可能な開口 7 2 を有する。開口 7 2 は、カバー 1 2 からマットレス 4 の挿入あるいは取り出しを行うための開いた構成 (頭部分 5 6 の折り曲げられていない配向と一致する; 図 2) と、カバー 1 2 内にマットレス 4 を封入するための閉じた構成 (頭部分 5 6 の折り曲げられた配向と一致する; 図 3) との間で相互に構成可能 (reconfigurable) である。カバー 1 2 は、U 字形を有しカバー 1 2 の頭部分 5 6 に連結されカバー 1 2 における開口 7 2 を選択的に閉じるための (図 2 及び図 3) 閉包機構 (例えば逆にされた (reversed) 6 mm のジッパー) を含む。あるいはまた、閉包機構 7 6 はいずれの形状でもよく、これらに限定されないがボタン、スナップ、及び面ファスナ材料を含むいずれの機構であってもよい。カバー 1 2 の頭部分 5 6 が折り曲げられた配向にあるとき、閉包機構 7 6 (したがって開口 7 2) は閉じられてもよい。カバー 1 2 はまた、対向する第 1 及び第 2 の側面 8 0、8 4 を含み、これらはカバー 1 2 の頭部分及び足部分 5 6、6 0 を相互に連結する (図 2)。図 1 から図 3 を参照して、各側面 8 0、8 4 は、アイテム (例えば調節可能な基礎部を操作するためのリモートコントロール等) の保管用でそれらに取り付けられたポケット 8 8 を有する。あるいはまた、カバー 1 2 の一方の側面 8 0、8 4 のみがポケット 8 8 を含んでもよい。

【0009】

図 2 を参照して、マットレスカバー組立体 1 は、カバー 1 2 の頭部分 5 6 に取り付けられカバー 1 2 の足部分 6 0 に面する開口 9 6 を形成する第 1 ポケット 9 2 を含む。図示したマットレスカバー組立体 1 は、また、カバー 1 2 の足部分 6 0 に取り付けられカバー 1 2 の頭部分 5 6 に面する開口 1 0 4 を形成する第 2 ポケット 1 0 0 を含む。いくつかの実施形態ではポケット 9 2、1 0 0 のうちの一つのみが設けられるが、第 1 及び第 2 のポケット 9 2、1 0 0 は、調節可能なマットレス基礎部 8 の、対応する、移動可能なフレーム部分 1 0 8、1 1 2 を受け入れ、カバー 1 2 を結果として封入されたマットレス 4 を、移動可能なフレーム部分 1 0 8、1 1 2 にしっかり留める (secure) (図 1 及び図 3)。

【0010】

図示した実施形態を続けて参照して、調節可能なマットレス基礎部 8 は、マットレス 4 の頭部 6 4 及び足部 6 8 とそれぞれ一致する第 1 及び第 2 の移動可能なフレーム部分 1 0 8、1 1 2 を含む。図示する第 1 及び第 2 の移動可能なフレーム部分 1 0 8、1 1 2 は、傾斜したあるいは起こされた方向においてマットレス 4 を支持するための傾斜したあるいは起こされた構成 (図 1) と、平坦な方向においてマットレス 4 をその上に支持するための平坦な構成 (図 3) との間で相互に構成可能である。また、調節可能なマットレス基礎部 8 は、ユーザーの好み及び快適さに応じて、起こされた構成と平坦な構成との間で、部分的に傾斜したつまり起こされた多くの構成のいずれにも調節可能であると理解すべきである。

【0011】

図 1 及び図 3 を参照して、第 1 及び第 2 の移動可能なフレーム部分 1 0 8、1 1 2 は、第 1 及び第 2 のポケット 9 2、1 0 0 のそれぞれの開口 9 6、1 0 4 に第 1 及び第 2 の移動可能なフレーム部分 1 0 8、1 1 2 を挿入することにより、第 1 及び第 2 のポケット 9 2、1 0 0 に、少なくとも部分的にそれぞれ受け入れられる。これにより、カバー 1 2 の頭部分 5 6 に近接して位置する第 1 ポケット 9 2 は、カバー 1 2 の頭部分 5 6 を第 1 の移動可能なフレーム部分 1 0 8 に固定し、一方、第 2 のポケット 1 0 0 は、カバー 1 2 の足部分 6 0 を第 2 の移動可能なフレーム部分 1 1 2 に固定する。第 1 ポケット 9 2 は、第 1 ポケット 9 2 内への第 1 の移動可能なフレーム部分 1 0 8 の挿入を容易にするため、第 1 ポケット 9 2 を選択的に開く閉包機構 1 1 6 (例えば逆にされた 6 mm のジッパー) を含

む。閉包機構 116 は、第 1 の移動可能なフレーム部分 108 が第 1 ポケット 92 に緩く保持されるかもしれない開いた構成（図 2）と、第 1 の移動可能なフレーム部分 108 が第 1 ポケット 92 にしっかりと（tightly）保持される閉じた構成（図 3）との間で操作される。代替の構造では、第 2 ポケット 100 もまた、第 2 ポケット 100 内への第 2 の移動可能なフレーム部分 112 の挿入を容易にするため、第 2 ポケット 100 を選択的に開く閉包機構（例えばジッパー）を含んでもよい。このような代替案では、閉包機構は、第 2 の移動可能なフレーム部分 112 が第 2 ポケット 100 に緩く保持されてもよい開いた構成と、第 2 の移動可能なフレーム部分 112 が第 2 ポケット 100 にしっかりと保持されてもよい閉じた構成との間で操作されてもよい。

【0012】

図 2 及び図 3 を参照して、マットレスカバー組立体 1 は、第 1 の移動可能なフレーム部分 108 にカバー 12 を固定するために、調節可能なマットレス基礎部 8 の第 1 の移動可能なフレーム部分 108 の周りに延在するストラップ 120 をさらに含む。ストラップ 120 は、互いに縫われた繊維材料の 2 つの層を含み、カバー 12 の頭部分及び足部分 56、60 の間の位置でカバー 12 に連結される。ストラップ 120 は、カバー 12 の、ステイッチング 52 にそれぞれ一致する側面 80、84 に近接する位置で、カバー 12 に取り付けられる第 1 及び第 2 のセグメント 124、128 を含む。第 1 及び第 2 のセグメント 124、128 は、それぞれ遠位端 132、136 を有し、閉包機構 140（例えば面ファスナ；図 2）によって選択的に相互に接続される。よって、セグメント 124、128 が閉包機構 140 によって相互に接続されるとき、セグメント 124、128 のそれぞれの遠位端 132、136 は互いに重なる。あるいはまた、第 1 及び第 2 のセグメント 124、128 は、別の閉包機構（例えばジッパー、ラッチ、バックル等）によって相互に接続されてもよい。

【0013】

マットレスカバー組立体 1、マットレス 4、及び調節可能なマットレス基礎部 8 を組み立てる際、マットレス 4 は、最初に、カバー 12 内にマットレス 4 が十分に受け入れられるまで、開口 72 を通してカバー 12 に挿入される（図 2）。そして開口 72 は、カバー 12 内にマットレス 4 を完全に封入するためにジッパー 76 を使用することによって閉じられる（図 3）。換言すると、マットレス 4 がカバー 12 内に完全に封入されあるいは位置決めされたとき、カバー 12 の頭部分 56 は、その折り曲げられた配向にある。そして第 2 の移動可能なフレーム部分 112 は、カバー 12 の足部分 60 を第 2 の移動可能なフレーム部分 112 に固定するために、第 2 ポケット 100 へ挿入される。第 2 ポケット 100 は、第 2 の移動可能なフレーム部分 112 にしっかりとした取り付けを提供し、その結果、第 2 の移動可能なフレーム部分 112 がユーザーによって起こされあるいは傾斜されたとき（図 1）、第 2 ポケット 100 は、第 2 の移動可能なフレーム部分 112 に対してマットレス 4 の足部 68 が滑るあるいは移動するのを実質的に防止する。したがって、マットレス 4 の足部 68 は、傾斜したあるいは起こされた方向と、降ろされたあるいは平坦な方向との間でフレーム部分 112 が移り変わるとき、第 2 の移動可能なフレーム部分 112 にぴったりと保持される。

【0014】

図 2 を参照して、ジッパー 116 が開かれそれにより第 1 ポケット 92 の開口 96 を広げた状態で、第 1 の移動可能なフレーム部分 108 が第 1 ポケット 92 へ挿入される。このとき、第 1 の移動可能なフレーム部分 108 は、第 1 ポケット 92 に緩く保持される。その後、第 1 ポケット 92 の開口 96 のサイズを減じるためジッパー 116 が閉じられ、それにより、第 1 の移動可能なフレーム部分 108 をカバー 12 の頭部分 56 にしっかりと固定される。第 2 ポケット 100 のように、第 1 ポケット 92 は、第 1 の移動可能なフレーム部分 108 にしっかりとした取り付けを提供し、その結果、第 1 の移動可能なフレーム部分 108 がユーザーによって起こされあるいは傾斜されたとき、第 1 ポケット 92 は、第 1 の移動可能なフレーム部分 108 に対してマットレス 4 の頭部 64 が滑るあるいは移動するのを実質的に妨げる。したがって、マットレス 4 の頭部 64 は、傾斜したある

いは起こされた方向と、降ろされたあるいは平坦な方向との間でフレーム部分 108 が移り変わるとき、第 1 の移動可能なフレーム部分 108 にぴったりと保持される。

【0015】

最後に、ストラップ 120 のセグメント 124、128 が第 1 の移動可能なフレーム部分 108 の周りに延在しあるいは巻かれ、第 1 の移動可能なフレーム部分 108 にカバー 12 をさらに固定するために面ファスナ 140 を介して相互に接続される（図 1 及び図 3）。ストラップ 120 は、第 1 及び第 2 の移動可能なフレーム部分 108、112 のどちらかあるいは両方が傾斜したあるいは起こされた方向と、降ろされたあるいは平坦な方向との間で移り変わるときに、マットレス 4 が滑るのを防止する。

【0016】

したがって、ポケット 92、100、及びストラップ 120 は、基礎部 8 が傾斜したあるいは起こされた方向と、降ろされたあるいは平坦な方向との間で移り変わるとき、調節可能なマットレス基礎部 8 に対するマットレス 4 の滑動あるいは移動を実質的に禁じるように連動して働く。これに対して、従来の調節可能な基礎部は、マットレスにくっついていて、及び/又は、マットレスを適所に保つ、あるいは、調節可能なマットレス基礎部と提携する、頭板及び/又はバンパーのような装置を必要とする。そのため、この発明のマットレスカバー組立体 1 は、頭板、バンパー、及び調節可能なマットレス基礎部にマットレスを固定すること、を不要にする。

【0017】

この発明の態様はまた、以下のように記述することができる。これは、請求範囲の記載と類似するが単に例証となる態様であり、完全性のため文字により参照されている。この発明の範囲は、勿論、以下の記述における符番された請求項により規定される。

A) 調節可能な基礎部に支持されるマットレスと共に使用するマットレスカバー組立体であって、調節可能な基礎部は少なくとも一つの移動可能なフレーム部分を含み、マットレスカバー組立体は、

マットレスが中で少なくとも部分的に位置決め可能なカバーであり、マットレスの頭部と一致する頭部分及びマットレスの足部と一致する足部分を含むカバーと、

カバーの頭部分及び足部分の一方に位置するポケットで、カバーの頭部分及び足部分の一方を移動可能なフレーム部分に固定するためのポケットに、移動可能なフレーム部分が少なくとも部分的に受け入れ可能であるポケットと、

B) 態様 A のマットレスカバー組立体であって、ここで移動可能なフレーム部分は、第 1 の移動可能なフレーム部分であり、ポケットは、カバーの頭部分に位置する第 1 ポケットであり、マットレスカバー組立体は、さらに、カバーの足部分に位置する第 2 ポケットを備え、ここで調節可能な基礎部の第 2 の移動可能なフレーム部分は、カバーの足部分を第 2 の移動可能なフレーム部分に固定するための第 2 ポケットに少なくとも部分的に受け入れ可能である。

C) 態様 B のマットレスカバー組立体であって、ここで第 1 ポケットは、カバーの足部分に面する開口を形成し、ここで第 1 の移動可能なフレーム部分は、上記開口に挿入可能である。

D) 態様 C のマットレスカバー組立体であって、ここで第 1 ポケットによって形成された開口は第 1 開口であり、ここで第 2 ポケットは、カバーの頭部分に面する第 2 開口を形成し、ここで第 2 の移動可能なフレーム部分は、第 2 開口へ挿入可能である。

E) 態様 B のマットレスカバー組立体であって、ここで第 2 ポケットは、カバーの頭部分に面する開口を形成し、ここで第 2 の移動可能なフレーム部分は、上記開口へ挿入可能である。

10

20

30

40

50

F) 態様Bのマットレスカバー組立体であって、第1及び第2の移動可能なフレーム部分の一つに対応する部分の挿入を容易にするため、第1及び第2のポケットの一つに連結され第1及び第2のポケットの一つを選択的に開く閉包機構をさらに備える。

G) 態様Fのマットレスカバー組立体であって、ここで閉包機構は、第1及び第2のポケットの一つに第1及び第2の移動可能なフレーム部分の一つを緩く保持する開構成と、第1及び第2のポケットの一つに第1及び第2の移動可能なフレーム部分の一つをしっかり保持する閉構成との間で操作可能である。

10

H) 態様Fのマットレスカバー組立体であって、ここで閉包機構は、第1ポケットに連結する。

I) 態様Fのマットレスカバー組立体であって、ここで閉包機構は、ジッパーである。

J) 態様Aのマットレスカバー組立体であって、頭部分と足部分との間の位置でカバーに連結されたストラップをさらに備え、ここでストラップは、移動可能なフレーム部分にカバーを固定するため、移動可能なフレーム部分の周りに延在可能である。

20

K) 態様Jのマットレスカバー組立体であって、ここでカバーは、カバーの頭部分と足部分とを相互に接続する対向した第1及び第2の側面を含み、ここでストラップは、第1側面に近接する位置でカバーに取り付けられる第1セグメント、及び第2側面に近接する位置でカバーに取り付けられる第2セグメントを含む。

L) 態様Kのマットレスカバー組立体であって、ここでストラップは、第1及び第2のセグメントを相互に接続する閉包機構をさらに含み、ここで第1及び第2のセグメントは、第1及び第2のセグメントが閉包機構によって相互に接続されたとき互いに重なるそれぞれの遠位端を含む。

30

M) 態様Lのマットレスカバー組立体であって、ここで閉包機構は、面ファスナ材料を含む。

N) 態様Aのマットレスカバー組立体であって、ここでカバーは、カバーの頭部分及び足部分の一つに近接しマットレスが挿入可能である開口を含む。

O) 態様Nのマットレスカバー組立体であって、ここでカバーは、カバーの頭部分及び足部分の一つに連結され開口を閉じる閉包機構を含む。

P) 態様Nのマットレスカバー組立体であって、ここで開口は、カバーの頭部分に近接する。

40

Q) 態様Bのマットレスカバー組立体であって、カバーに取り付けられアイテムを保管するための第3ポケットをさらに備える。

R) 態様Qのマットレスカバー組立体であって、ここでカバーは、カバーの頭部分と足部分とを相互に接続する対向した第1及び第2の側面を含み、ここで第3ポケットは、第1及び第2の側面の一つに取り付けられている。

S) 調節可能な基礎部にマットレスを組み立てる方法であって、調節可能な基礎部は

50

少なくとも一つの移動可能なフレーム部分を含み、上記方法は、

マットレスの頭部に一致する頭部分、及びマットレスの足部に一致する足部分を含むカバーを設けること；

カバー内に少なくとも部分的にマットレスを封入すること；及び、

カバーの頭部分及び足部分の一つを移動可能なフレーム部分に固定するため、カバーの頭部分及び足部分の一つに位置するポケットに移動可能なフレーム部分を挿入すること、を備える。

T) 態様Sの方法であって、ここでポケットは第1ポケットであり、移動可能なフレーム部分は第1の移動可能なフレーム部分であり、ここで第1ポケットは、カバーの頭部分に位置し、上記方法は、さらに、カバーの足部分を第2の移動可能なフレーム部分へ固定するため、カバーの足部分に位置する第2ポケットに第2の移動可能なフレーム部分を挿入することをさらに備える。

10

U) 態様Tの方法であって、さらに、

第1ポケットに閉包機構を設けること；及び、

第1ポケットへの第1の移動可能なフレーム部分の挿入の前に閉包機構によって第1ポケットを開くこと、を備える。

20

V) 態様Uの方法であって、さらに、

第1の移動可能なフレーム部分へカバーの頭部分を固定するため、第1ポケットへ第1の移動可能なフレーム部分を挿入した後に閉包機構によって第1ポケットを閉じることを備える。

W) 態様Vの方法であって、ここで、第1ポケットへの第1の移動可能なフレーム部分の挿入前に、第2ポケットへの第2の移動可能なフレーム部分の挿入を行う。

X) 態様Sの方法であって、さらに、

頭部分と足部分との間の位置でカバーに連結するストラップを設けること；及び、移動可能なフレーム部分にカバーを固定するために移動可能なフレーム部分の周りにストラップを延在すること、を備える。

30

【0018】

この発明の種々の特徴は、以下の特許請求の範囲に記述される。

【図 1】

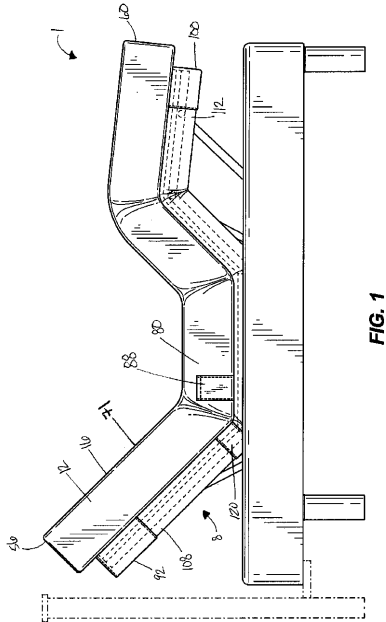


FIG. 1

【図 2】

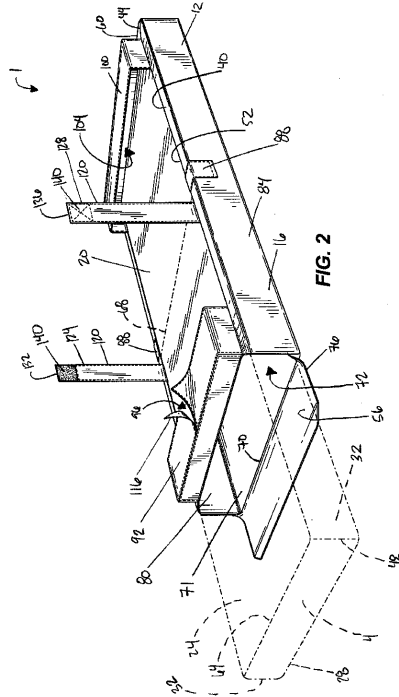


FIG. 2

【図 3】

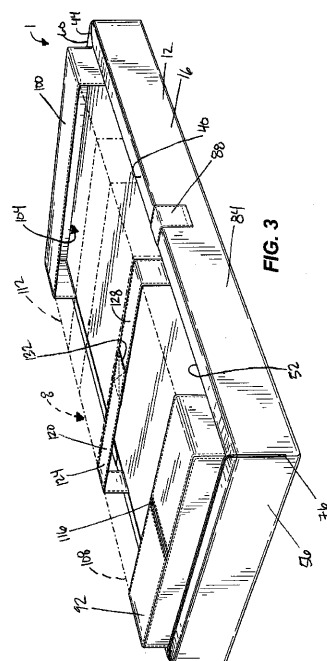


FIG. 3

フロントページの続き

(72)発明者 リッケ・ルン・ヨルゲンセン
デンマーク、デーコー - 5 2 1 0 オーデンセ・エンヴェー、ルガーズヴァイ 2 7 6 番

審査官 古川 峻弘

(56)参考文献 米国特許出願公開第 2 0 1 0 / 0 3 2 5 8 0 0 (U S , A 1)
特開平 1 1 - 2 8 5 5 1 5 (J P , A)
特開 2 0 0 2 - 3 6 0 3 8 1 (J P , A)
国際公開第 2 0 0 8 / 0 1 3 2 3 9 (W O , A 1)

(58)調査した分野(Int.Cl. , D B 名)
A 4 7 C 2 7 / 0 0 - 2 7 / 2 2
3 1 / 0 2
A 6 1 G 7 / 0 0 - 7 / 1 6